

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 4 回		
事 務 局	公民館 本町分館		
開 催 日 時	平成 2 7 年 9 月 1 日 (火) 午前 9 時 3 0 分 ~ 1 1 時 5 0 分		
開 催 場 所	公民館 本町分館		
出 席 委 員	沖委員、佐野委員、原島委員、松川委員		
欠 席 委 員	荻込委員		
事 務 局 員	大野主査、加藤 (非常勤)、宗像 (臨時職員)		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0 人
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 事業の計画について (1) 市民講座「ウエルネス操体法体験教室」について (2) 市民講座「戦後 7 0 年 映像を見て戦争を考える」 について (3) 成人学校「美しい文字の書き方」について 2 来年度の事業について 3 その他		

【発言内容】

1 事業の計画について

(1) 市民講座「ウエルネス操体法体験教室」について

大 野 10月22日・29日・11月5日のいずれも木曜日、時間は午前10時から正午までで、全3回で行います。会場は、集会室となっております。操体法は、初めて聞く方にはわからないと思うので、リード文で簡単に触れてみました。講師に書いていただいた文章です。ストレッチとも違うそうです。募集は20人ですが、最大22か23人までは可能なようです。当日は、動きやすい服装でお願いしています。畳の上ですので、気になる方にはタオルをご持参いただきたいと思います。10月2日から募集いたします。平成21年度にも似たような講座をやっています。その時はウォーキングを入れて4回でしたが、今回は操体法の実践のみで3回になりました。

原 島 そういえば昔やりましたね。それで自主グループ化したのではなかったですかね。

加 藤 21年度のときではなくて、もっと昔だったと思います。

大 野 初日が公民館運営審議会と重なってしまったため、加藤さんに代理を頼んであります。

講座では、操体法研究会の会員の方が数名補助につきます。2名1組で実践する形になります。

(2) 市民講座「戦後70年 映像を見て戦争を考える」について

大 野 お配りしたチラシですが、リード文は講師に作っていただきまして、そのまま載せてあります。日時は、10月31日（土）の午後2時から4時までで、講師は鈴木賢士さんです。10月15日号で募集いたします。当日上映するDVDは4本になります。

土曜日の講座ですので、市内の広報掲示板にポスターを貼ろうと思ったのですが、タイミングが遅くなり空きがありませんでした。なるべく人を集めるようにしたいとは思っています。皆さんのお知り合いにも声を掛けていただいて、ご協力お願いいたします。

原 島 興味ある方は多いと思うので、集まるのではないのでしょうか。

佐 野 町内会の掲示板に貼るには許可が必要なのですかね。

大 野 そうですね。

佐 野 うちの近くの掲示板は、人が立ち止まってよく見ているので、お願いしましょうか。

原 島 町会長にOKもらえれば大丈夫じゃないですかね。

大 野 近隣の町会にお願いしてみましよう。

原 島 サイズはどのくらいですか。

加 藤 だいたいB4サイズですが、町会によるかと思います。

大 野 その町会に合わせて作りましょう。

松 川 今後、他の講座も続けてお願いしてもいいのでは。うちの町会では回覧板に学芸大のチラシ等が入っているので、それを利用していいかもしれません。

加 藤 町会の回覧板ですと、月刊こうみんかんがだいたい挟まっているので、それに募集記事が載っていれば見てくれると思います。チラシより目立ちにくいですが。

沖 うちの地域も回覧板で回ってくるので、入っていると目につきます。

大 野 とりあえず掲示板をお願いするようにして、回覧板は検討したいと思いません。

加 藤 インターネットにも載せましょうか。若い人は見ると思います。

大 野 そうすると受付方法も変わるかもしれないですね。検討しましょう。

(3) 成人学校「美しい文字の書き方」について

加 藤 11月12日、19日のいずれも木曜日、午前10時から正午までで開催いたします。内容は、1回目が「漢字の字形の整え方コツ」、2回目が「平仮名の字形の整え方のコツと作品づくり」となっています。作品は、掛け軸に飾る作品を作るので、チラシには掛け軸の絵を入れてわかりやすいようにしてみました。募集は20人です。参加費は400円で、内訳は、130円が鉛筆代、270円が掛け軸代となっています。10月15日号で募集して、16日から30日まで申し込みを受け付けます。

大 野 鉛筆ということは、硬筆になりますか。

加 藤 そうです。

佐 野 私も今回の掛け軸より少し大きいものを持っていますが、掛け軸に飾るとぜんぜん違うので、いいと思います。

加 藤 チラシに硬筆と入れた方がいいですかね。

全 員 そうですね。

松 川 硬筆といっても筆ペンに近いものですよ。

加 藤 今回は、2Bの鉛筆が指定されています。作品作りでも鉛筆を使うのかは確認しておきます。

チラシには、わかりやすいように硬筆と入れておきます。

2 来年度の事業について

大 野 資料として、8月18日の本町分館臨時企画実行委員の会議の意見をまとめたもの、19日の本館臨時企画実行委員の会議の意見をまとめたもの、26日の両館合同企画実行委員の会議の記録を配布してあります。26日の分

に関しては、取り急ぎ作成しており、不備もあるので、加筆修正して再度配布する予定です。

企画実行委員の会議で館長と私から説明いたしました。福祉会館の閉館に伴い、仮移転した本館機能が来年度この場所で行う事業について検討していただいているところです。公民館からの具体的な提案はしていませんでしたが、まずは皆さんから広くご意見をいただいて調整していくやり方で行っています。今回、前回の企画実行委員の会議と臨時企画実行委員の会議の意見を受けて、公民館からの提案を配布した表のとおり提示させていただきます。これに対して再度ご意見をいただいて、本館と調整したいと思っております。

(各事業の予算枠について、表の説明)

以上の説明を踏まえて、本町分館のご意見としていただければと思います。

原 島 ぶり返しますが、なんで本町分館に本館が移転するのか納得できません。例として、まつりひとつとっても難しいのではないですか。

大 野 ご意見として承ります。本館の事業を全てここでできるのかというと、募集人数が多いものは、事業によっては定員を減らしてでもここでやらざるを得ないものもあると思います。

原 島 青年学級はハンディキャップのある方達が利用するが、本町に移して施設として対応できるのですか。

大 野 どのような形で実施するかは、今後の検討課題です。

原 島 高齢者学級は、回数を減らすということですが、中途半端に減らして高齢者学級の方達は満足するのですかね。

大 野 臨時企画実行委員の会議での意見を踏まえた数にしてあります。例えば、開講式や閉講式など調整できるところもあると思います。

松 川 まず、26日の本館と本町分館の企画実行委員の会議ですが、本館の委員は全員参加で、本町分館の委員は残念ながら私と苅込委員だけでした。急な話で仕方がないところもありますが、今後また合同で会議をやるようなことがあれば、皆さんで自覚して出席しないと本館の委員さんは怒ると思います。

それと、その時にも申し上げましたが、本館と本町分館を足して2で割るということで話が進んでいるが、なぜ2で割らなければいけないのか。全館足して6分の1ずつ減らすのが筋でしょう。それで進んでいるのが納得できない。

公民館の提案として出されましたけど、これで実際にシミュレーションはやっていますか。このまま行政使用で抑えられたら市民は困りますよ。私も一利用者ですから。

もう一点は、福祉会館まつりが本館まつりとなっているが、福祉会館まつりでは公民館はあまり手を出していないイメージがあります。福祉会館まつりはどうなるのでしょうか。

原 島 私も松川さんの言うとおりに、公民館事業でおさえられると一般市民は困ると思います。

松 川 やはり、代替施設を借りることはやらなければいけない問題だと思いますけどね。そこが全然結論出なくて、ただ来年度の予算の関係で事業をまとめないといけないと、そこだけ明確になっているわけですよ。青年学級も含めて、かなりの頻度でB室を使うでしょうし、一般市民はほとんど使えなくなる。それでは絶対許せない。

原 島 やはり本町分館と本館でやるから問題が解決しないのだと思います。

大 野 足して2で割る説明が無かったという点ですが、こちらとしてはこれまでの説明でご理解いただけたという思いで進めていたので、色濃く伝わらなかったというところは反省しています。先ほども申し上げましたとおり、本館がここでやっていく事業を検討するという点で進めております。

6館で割ってというところと、実際のシミュレーションしたのかという点ですが、表を見ていただくと、提示した予算数すべてが公民館を使うわけではないです。野外や他施設を引けば、そこまで増えるわけではありません。確かに青年学級は、大きいかもしれません。本館も会場については、検討中のようにです。

沖 障害者センターは使えないのですか。

大 野 そこは、こちらではわかりません。活動曜日は日曜日で、野外研修も入っているのだから、予算まるまる部屋を使う訳ではありません。ここは、本館との調整となりますが、うちの意見として、現状以上に利用者に負担がかかるのは本意ではないと伝えておきます。

松 川 社協が使う分も公民館で代替するのですか。

大 野 それは地域福祉課の回答が出ていないのでわかりません。

松 川 それも許したら困る。行政の枠は極力減らしてほしいです。

原 島 福祉会館の説明会に行ったが、そこを使っている団体は皆さん不安がっている。シミュレーションして、きちんと他を提示すべきじゃないですか。

松 川 代替施設をきちんと検討してほしい。熱意が感じられない。

大 野 ご意見として伺っておきます。

松 川 今後のスケジュールはどうなっているのですか。

大 野 今回いただいた意見をふまえて本館と調整します。そして、最終提案を次回の企画実行委員の会議でご提示する予定です。

3 その他

宗 像 高齢者学級の国会議事堂に行く実踏を9月25日に予定していますが、皆さん出欠はどうでしょうか。

(25日は、欠席者多数のため28日に日程変更。28日は全員出席)

多摩六都科学館へ行く実踏も10月9日に予定しています。こちらの出欠はいかがでしょうか。

(9日は、佐野委員、原島委員が出席)

加藤 続けて、10月1日に実施の水辺緑地探訪ですが、出欠はどうでしょうか。予備日の8日も含めて教えてください。

(1日は、佐野委員、沖委員、原島委員が出席)

8日は、佐野委員、原島委員、松川委員が出席)

欠席の苅込委員には後日聞いておきます。

大野 実施日程が確定した講座がありますのでお知らせいたします。

市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう(秋編)」が11月23日(月)の午後に決定しました。祝日ですが、あん工房さんのコーヒーのデリバリーもOKをもらっています。

村瀬さんに講師をお願いする市民講座「新撰組江戸ツアー」が12月8日(火)に決まりました。こちらは、マイクロバスを使用する予定です。

また、ジョン万次郎についての市民講座が1月22日(金)の午後に決まりました。講師は、田辺光宏さんです。

以上よろしく願いいたします。

企画実行委員連絡会については、何かありますでしょうか。

松川 次回の企画実行委員の会議で、司会者・発表者・発表内容を決めたいと思いますので、皆さんよろしく願いいたします。

司会 本日の会議はこれで終了します。

次回開催日は10月6日(火)9:30からです。

司会は、原島委員です。

終了 11時50分